

## 東京での第150回 光透波セミナー開催される



さる1月22日午後1時30分、東京浜松町の神明プラザにて第150回目を記念する光透波セミナーが意義深く充実して開催されました。

平成22年2月、命波学を啓かれた小田野早秧先生の遺志を継がれて、第1回目の東京での光透波セミナーが直弟子の磯部賢一先生によって開催されて以来、ほぼ毎月一回のペースで開かれ、本年1月150回を迎えることになったのです。

13年間にわたる前半期は、名古屋から磯部先生が上京し泊りがけで講演されていましたが、交通費・宿泊費等を勘案し、後半期は宿谷直晃氏が講座を引き継ぎ、今日至っています。

今日、地球人類は3次元意識から5次元意識へとアセンションしてゆく大転換期を迎えています。その意味で「継続は力なり」、人々の目覚めを導く光透波セミナーの意義はますます高まっています。

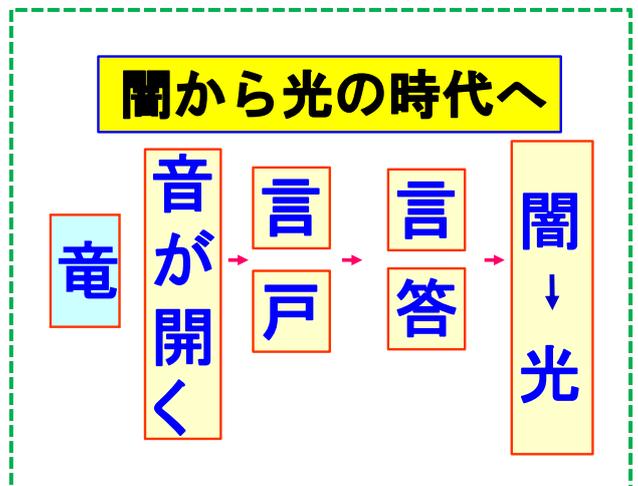
### 「光の言波・真理教室」宿谷直晃氏の講義

「光の言波・真理教室」とうたった宿谷講師の講義の前半は、当日、初参加された人を対象に「光透波の概要」から始まりました。パワーポイントによりスクリーンに映し出された図解で分かりやすく話される。続いて「令和6年」の「童年」の展望を、要旨以下のとおり光透波の字割理論をベースに解説される。

### 音が開く→言葉の戸が開く→光の時代へ

「令和」の年号は「靈」性に「和」す時代を意味しており、その最初の「辰歳」の本年は、「辰」＝「竜」の字であり、「竜」の字は「音」＋「L」の合成文字。「L」には開く意味があるので、「竜」歳の今年は「音が開く」時を迎えていることを暗示している。

「音が閉ざされている」文字が「闇」の字。ですから「音」が開かれる＝「闇」が開かれる。すなわち「闇」から「光」へと一転する「光」の時代へ。（それ故に何もかもが激しく激変してゆく）



靈性に和す令和の時代の辰年の今年は劇的に大転換してゆくことを意味しているのである。

今日までの人類の足跡は「闇の時代」、岩戸＝言戸が閉ざされていました。そして人々は体主霊従の物・金・

エゴに囚われて対立抗争、戦乱と混乱の歴史を辿ってきたのである。その闇の時代がようやく終焉を迎え、いよいよ霊性主体の共存・調和の時代が幕開けし、一段と光の時代を迎えることになってゆくと、講義される。15分の休憩の後、後半の講義テーマ「二つのタイムライン」に移り、要旨以下のように話される。

### 急がれる3次元意識から5次元意識への目覚め

今日の人類世界は霊的に直視すると、地球が5次元意識に次元上昇している中で、物や金中心の3次元意識で生きている人々と、心的霊的に目覚め目覚めつつある5次元意識の人々が一緒に混在している社会である。それ故に現代世界は光と闇の二つのタイムラインが交差し、悲喜こもごもの現象が起きている。地球のアセンションとともに時代の流れは5次元意識へと移行しているのであるから、人々が一日も早く目覚め、覚醒することが必要になっている。

その意味からも文字から宇宙の真理、宇宙のご意図を読み解く光透波の学びは、人々の意識を目覚めさせる哲理であり、ますます重要性が高まっているのである……。

熱心に聴く多くの光透波学徒を前にして講師は熱く話されたのである。かくして150回目の光透波セミナーは午後5時、大きな盛り上がりのなか幕を閉じたのでした。

## 命波の會図

16回(最終回)

### 小田野先生と堀尾家は霊的な繋がりが……

【前号から続く】命波の會図を1号から15号綴らして頂いて、命波理論の創始者の小田野早秧先生と堀尾家とは霊統の間柄とつくづく思っています。小田野先生との貴重な期間は今振り返りますと貴寵されていたことに、年を重ねて一層感慨深く感じております。

先回に続き追伸します。講演会が開催された経緯は、現実には命波の同志の方々のご協力なくしては実現できませんでした。そしてもう一つの現実である霊的なお力添えと御誘導があって、実現が可能になったと思われまます。

それは2020年6月5日、宿谷直晃氏が東京から名古屋に来られ、兄の一周忌を気にかけてられ口火を切ってくださいったことから、命波の同志から宿谷さんの「コロナ大いなる宇宙の意図」の出版記念講演と、兄の一周忌記念の追悼講演を合わせて催したらとの提案が持ち上がりました。

### 順調に進んだ一周忌記念講演会への諸準備

それを受けて全員一致の急ピッチで主要メンバーが許す限りの時間を投入し、岡田友佳子さんの配慮でわずか1週間足らずで講演会パンフレットが出来上がり、必要な資料作成は銚館俊之さんが担当してくださいました。そして具体的に講演会に向けて各々が自発的に動き出しました。

そんな中、6月12日(金)の朝起床と同時に「ことばで生きている」とはっきり私自身が声を出して耳にもしっかりと聴こえました。この言葉を受けて講演会の第3部にて兄の追悼講演での演題を「ことばで生きている」と掲げさせて頂きました。

そして3日後6月15日(月)夢にて「天空のお導きで」と太い文字で書かれていました。朝起きてははっきり覚えていたので、すぐに書き留めました。

6月21日は夏至と新月と皆既日食が一致し、宇宙エネルギーが高まる日でした。翌22日は命波学中級講座第2回目を行いました。この日は母の5年忌の祥月命日でもありました。

「命波学教本」堀尾泉實著 命波学＝光透波理論習得の必読のテキストです。定価2500円

ご希望の方は、實光透波研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201 堀尾 君子

メールアドレス [s8910kimiko@yahoo.co.jp](mailto:s8910kimiko@yahoo.co.jp) 090-8499-5989まで

7月に入り12(日)に主要メンバーが集まり講演会のリハーサルを積み重ね、皆上手に合格ラインに達してゆきました。私はメモの棒読み状態でぎくしゃくしていました。あと10日余り、それぞれ思い思いで練習を重ねてゆきました。

### **「光透波の実質は命波」との啓示を受ける**

7月14日(火)、机に向かって居た時です。言葉が念の中に「光透波の実質が命波です」と入って来ました。そして次に自動書記のようにして書き留め始めました。その内容は今後の命波の課題を与えられて取り組み方や学びの検証等々でした。

7月17日(金)には中級講座3回目を行いました。当時は私なりに何とかお伝えすることで精一杯でした。

現在、兄から継承して丸4年経過し5年目に入っていますが、命波学を伝えることの難しさをつくづく感じるとともに、自分の掘り下げの足らなさ、そして何よりも伝えの場を与えられている喜びを痛感しています。最も学びを頂ける場を与えられていることに感謝しています。

### **命波の同志が一致して講演会は成功裡に納まる**

いよいよ7月23日(木、祝日)吹上ホールにて緊急出版記念講演を開催する日を迎えました。ふたを開ければ70名満員御礼となりました。それぞれご縁のある方に声をかけてくださり実現しました。中でも活躍中の磯部賢一さんのお知り合いの方々が多く参加してくださいました。

この講演会を無事に納めることが出来ましたことを考えますと、多大なる霊的存在の御助けで成し遂げられたことと感謝申し上げます。敢えて申し上げれば「天空のお導き」により、全員が一致団結してことごとくスムーズに進めることが出来と思っています。三位一体の融合と思えざる得ません。今回の経験を踏まえて改めて目に見えない存在によって誘導されていた事に思い知らされています。

### **魂磨きの道は導かれるままに素直に生きる**

良く考えて観れば個々の違いはありますが、どの場面も誰しもが誘導され考え行動していると思えてなりません。少し飛躍しますが、今回だけの事ではなく、私達はすべて誘導されていると考えますと、人には個々性がありお役目があります。それ故にその場の様子を客観視しながら行動するのは、人にとって必須のことと思われれます。

すべて誘導されているならばそれが基本であり、それぞれのお役目を全て受け入れ、ありのままの今に乗ることが本来性であり、楽しく生きられるその調和に繋がるとことを、この講演会を通じて感じさせて頂きました。

命波の目的である命を智覚するための人生の旅こそ、今茲に与えられて居る生活であると思えます。目に見えない抽象の世界を現実化するにはコトバを通して文字と数によって観えてくる命波の仕組みが有ります。そこに個々に与えられた尊い魂を磨く道があると考えられるのです。

### **講演会を契機に私の新たな学びが始まりました**

その後、講演会に参加されたお二人が命波講座を受講されることとなり、私自身の新たな学びが始まりました。そして約3年後の今日、講演会に参加されていた方のご縁のお陰様で5教室となりました。

命波の會図の本稿で記し始めた頃の50年前の時代と今現在の時代を比べると、時の支援を受けて今の方が人々の考え方は抽象の世界、霊的精神性の世界を受け入れやすくなって内的に求めている方が増えて来ているように思われます。それに見合うように少しでも分かり易く命波学をお伝え出来ますように日々精進していきたいと思っています。

### **「命波の會図の50年」の記録掲載を感謝します**

命波の會図を綴る切っ掛けもやはり霊夢によって始まっています。2022年令和4年7月15日(金)「命波の會図」と文字が夢に出ました。その直後に宿谷さんから「光透波だよりに綴ってみませんか」とお声をかけて頂いたことをきっかけに8月号から第1回目がスタートすることとなりました。そして今号の16回目で一旦終止符とさ

せて頂くことにいたしました。

命波の會の50年の歴史を皆様の声援を受けて綴らせて頂くことが出来ました。この紙面をお借りして多くのご支援を賜りましたことを、心よりお礼申し上げます。 合 掌

おわり 堀尾君子

## 2 月 光透波セミナーのご案内

### ●光の言波・真理教室 (第151回記念 光透波セミナー)

- 日 時 2月25日(日) PM 1:30~PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 B (4F)  
東京都港区浜松町1-6-7 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1出口)4分
- 演 題 「物質科学と精神科学」 ●参加費 3,000円
- 講 師 宿谷直晃

### ●Zoom入門講座

- 1月13日(火) PM 8:00~PM10:00 「@秘宝の伝授」
- 講 師 宿谷直晃 ●参加費 3000円
- ※ お申込み、お問い合わせは宿谷へ [syu98-8do8@mbr.nifty.com](mailto:syu98-8do8@mbr.nifty.com) 090-2447-2037

### ●名古屋 命波学講座

- 日 時 2月12日(月) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第10回
- 日 時 2月13日(火) PM 1:00~PM4:00 和やか会
- 日 時 2月27日(火) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第7回
- 日 時 2月28日(水) PM 1:00~PM4:00 基礎講座 第11回
- 場 所 實光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201
- 講 師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円
- ※ 命波学受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

### ●第7回 加古川 宇宙言霊セミナー

- 日 時 2月10日(土) PM 1:30~PM 3:30
- 場 所 加古川 寺家町 B プラス (会場の電話番号079-426-1442)
- 演 題 「辰年がいよいよスタート」 ●参加費 ドネーション、寄付カンパ歓迎
- 講 師 林和也 ※ 講座の申し込み先 090-8580-3776 (林まで)

※2月も、磯部賢一先生の「光透波塾」の案内は休ませていただきます。

光  
透  
波

- ・ 實光透波研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201 堀尾君子 090-8499-5989
- ・ 光透波塾 名古屋市熱田区旗屋2-16-4 磯部賢一 090-9199-0248
- ・ 光の言, 真理教室 東京都品川区小山6-19-5 宿谷直晃 090-2447-2037
- ・ 光透波言霊セミナー 兵庫県播磨町西野添2-5-12 林和也 090-8580-3776

光透波のホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>